

6 債務者の会社分割

69

債務者の会社分割

I ケース概要

甲野銀行は、乙野商事に対し融資を行い、乙野商事所有の土地および建物に根抵当権の設定を受けていたが、根抵当権の確定前に乙野商事を吸収分割会社、丁野商事を吸収分割承継会社とする会社分割が行われ、当該融資に係る債務は免責的債務引受の方法によって丁野商事に承継された。なお、土地および建物の所有権は乙野商事のままである。

II 書式作成上の留意点

- ① 元本の確定前に債務者について会社分割があった場合に、根抵当権の変更登記を行うときの書式である。会社分割の効力発生により、根抵当権の債務者に承継会社（新設分割の場合は設立会社）を追加する根抵当権変更の登記原因が生じる。
- ② 元本確定前に債務者を分割会社とする会社分割があった場合には、当然に、根抵当権は、分割のときに存する債務のほか、分割会社および承継会社（または設立会社）が分割後に負担する債務を担保する共用根抵当権となる（民法第398条の10第2項）。
- ③ 債務者の会社分割による債務者変更の登記は、不動産担保権の実行手続においては必須ではなく、承継を証する文書（登記事項証明書等）により債務者の承継の事実を立証する方法でもよい。追加設定をする場合は、既存登記物件について債務者変更の登記が必要となる。また、極度額や債権の範囲等の他の変更登記をする場合には、同時に行うことが一般的であろう。
- ④ 登記原因証明情報（不登法第61条）は根抵当権設定者が作成した会社分割の効力が生じた事実を内容とするⅣ登記原因証明情報（根抵当権変更）、もしくは分割事項が記載された登記事項証明書のいずれでもよい。
- ⑤ 会社分割による根抵当権の債務者の変更登記は、根抵当権者が登記権利者となり、根抵当権設定者が登記義務者となって行う。
- ⑥ 根抵当権設定者は、所有権の取得に係る登記識別情報（登記済証）および印鑑証明書を提供する。なお、登記完了後は、双方に登記完了証が交付される（この変更登記につき、登記識別情報は通知されない）。
- ⑦ 管轄登記所が複数となるケースでは、印鑑証明書およびⅣ登記原因証明情報（根抵当権変更）は、登記所ごとに（複数）必要となる。当該申請のためにのみ作成したⅤ登記用委任状も同様であり、これらは原本還付を受けることができないとされている。

Ⅲ 必要書類・費用一覧

書類	書類上の関係者
<input type="checkbox"/> 登記事項証明書（注1）	新債務者（吸収分割承継会社、または新設分割設定会社）
<input type="checkbox"/> 登記原因証明情報	根抵当権設定者
<input type="checkbox"/> 委任状（登記義務者用）	根抵当権設定者
<input type="checkbox"/> 委任状（登記権利者用）	根抵当権者
<input type="checkbox"/> 登記識別情報（登記済証）	根抵当権設定者
<input type="checkbox"/> 印鑑証明書	根抵当権設定者
<input type="checkbox"/> 会社法人等番号（注2）	根抵当権者、根抵当権設定者
<input type="checkbox"/> 登録免許税	不動産1個につき1,000円

（注1） 不登令等の改正に伴い、現在の会社法人等番号によって登記所が会社分割事項を確認できる場合、この番号を提供すれば証明書の添付は省略できることとなった。

（注2） 不登令等の改正により、平成27年11月2日から、会社・法人の代表者等の資格を証する情報の提供（添付）に代え、登記申請情報に商業登記法第7条の会社法人等番号を記録または記載することとなった。ただし、法人登記手続中となるなどの場合を考慮し、例外的に、作成後1か月以内の資格証明情報（登記事項証明書）を提供（添付）することも認められている。

Ⅳ 登記原因証明情報（根抵当権変更）（注1）

登記原因証明情報 （根抵当権変更）	
平成 年 月 日	
東京法務局	○出張所 御中
住所	東京都○区○町四丁目5番6号
登記義務者（注2）	株式会社乙野商事
	代表取締役 乙野次郎 ⑩
<p>登記義務者（根抵当権設定者）は、本件登記の原因となる事実または法律行為が下記1.記載のとおりであること、およびこれに基づき現に下記2.記載の内容を登記要項とする変更が生じたことを証明します。</p>	

1. 登記の原因となる事実または法律行為

(1) 契約名および作成年月日	平成〇年〇月〇日吸収分割契約（注3）	
(2) 作成当事者	吸収分割会社（注4）	株式会社乙野商事
	吸収分割承継会社（注5）	株式会社丁野商事

2. 登記申請情報の要項

(1) 登記の目的	根抵当権変更（注6）
(2) 変更する根抵当権	平成〇年〇月〇日受付第〇号
(3) 原因	平成〇年〇月〇日会社分割（注7）
(4) 変更後の事項	債務者 東京都〇区〇町四丁目5番6号 株式会社乙野商事 東京都〇区〇町四丁目5番6号 株式会社丁野商事
(5) 登記権利者 （根抵当権者）（注8）	東京都〇区〇町一丁目2番3号 株式会社甲野銀行
(6) 登記義務者 （根抵当権設定者）（注2）	東京都〇区〇町四丁目5番6号 株式会社乙野商事
(7) 不動産の表示	後記のとおり

不動産の表示

所 在 東京都〇区〇町一丁目
地 番 1番1
地 目 宅地
地 積 〇〇〇.〇〇㎡

所 在 東京都〇区〇町一丁目1番地1
家屋番号 1番1
種 類 居宅
構 造 木造セメントかわらぶき平家建
床 面 積 〇〇.〇〇㎡

以 上

（注1） 登記原因証明情報（根抵当権変更）を作成して登記原因証明情報（不登法第61条）とする場合の書式である。登記用に作成された書面は原本還付を受けることができないため、管轄登記所が複数となるケースでは、登記所ごとに（複数）作成する必要がある。その内容は同文面とし、すべての物件を記載する。

（注2） 登記義務者は、所有権登記名義人（債務者または物上保証人）となる。

（注3） 吸収分割契約の作成年月日を記載する。新設分割の場合は、新設分割計画の作成年月日と

「新設分割計画」と記載する。

(注4) 新設分割の場合は「新設分割会社」と記載する。

(注5) 新設分割の場合は「新設分割設立会社」と記載する。

(注6) 会社分割による根抵当権の変更の登記は、常に付記登記によるから、付記登記による申請の旨を明らかにする必要はない。

(注7) 会社分割の効力発生日を記載する。

(注8) 登記権利者は、根抵当権者となる。

V-1-1 登記用委任状（登記義務者用／登記事項証明書を登記原因証明情報として提供する場合）（注1）

委 任 状

平成 年 月 日

住 所 東京都〇区〇町四丁目5番6号

登記義務者 株式会社乙野商事

代表取締役 乙野次郎 ⑩

（連絡先 担当部署 〇〇部／担当者名 〇〇 〇〇
電話番号 〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇）

私は、_____（注2）を代理人と定め、下記の事項に関する一切の権限を委任します。

記

- 次の要項による登記申請に関すること（注3）
 - 登記の目的：根抵当権変更（会社分割による債務者の変更）
 - 変更する登記：平成〇年〇月〇日東京法務局〇出張所受付第〇号
 - 物件：後記物件の表示記載のとおり
- 上記申請の登記識別情報の暗号化に関すること（注4）
- 上記申請の登記完了証の受領に関すること（注5）
- 上記申請に関する資格証明情報その他の添付情報の原本還付手続に関すること（注5）
- 上記申請の登録免許税還付金の代理受領に関すること（注6）

物件の表示（注7）

所 在 東京都〇区〇町一丁目
地 番 1番1
地 目 宅地
地 積 〇〇〇.〇〇m²

所 在 東京都〇区〇町一丁目1番地1
家屋番号 1番1
種 類 居宅

構 造 木造セメントかわらぶき平家建
床 面 積 〇〇.〇〇㎡

以 上

- (注1) 登記事項証明書を登記原因証明書情報として提供する場合に登記義務者が作成する委任状の書式である。管轄登記所が複数となるケースにおいて、委任状の原本還付を受けるときは、他の申請についても委任したことが明らかな内容とする必要がある。
- (注2) 代理人の住所ならびに氏名または名称を記載する。
- (注3) 登記事項証明書を登記原因証明書として提供する場合、委任する登記手続を明確にするため、このように記載する。
- (注4) 登記識別情報の暗号化（電子申請においてオンラインで登記識別情報を提供すること）には特別の授権が必要であるため、このように記載する。
- (注5) これらの事項には特別の授権を必要としないが、委任事項を明確にするため、このように記載する。
- (注6) 登記申請の取下げ・却下・過誤納付に伴う還付金の代理受領については特別の授権が必要であるため、このように記載する。
- (注7) 土地については所在・地番、建物については所在・家屋番号を記載することでも足りる。

V-1-2 登記用委任状（登記義務者用／IVを登記原因証明情報として提供する 場合）（注1）

委 任 状

平成 年 月 日

住 所 東京都〇区〇町四丁目5番6号

登記義務者 株式会社乙野商事

代表取締役 乙野次郎 ⑩

（連絡先 担当部署 〇〇部／担当者名 〇〇〇〇
電話番号 〇〇 - 〇〇〇〇 - 〇〇〇〇）

私は、_____（注2）を代理人と定め、下記の事項に関する一切の権限を委任します。

記

- 次の要項による登記申請に関すること
 - 登記原因証明情報：平成〇年〇月〇日付け登記原因証明情報（根抵当権変更）（注3）
 - 登記の目的：根抵当権変更
- 上記申請の登記識別情報の暗号化に関すること（注4）
- 上記申請の登記完了証の受領に関すること（注5）
- 上記申請に関する資格証明情報その他の添付情報の原本還付手続に関すること（注5）
- 上記申請の登録免許税還付金の代理受領に関すること（注6）

以 上

- (注1) 登記事項証明書を登記原因証明書情報として提供する場合に登記義務者が作成する委任状の書式である。管轄登記所が複数となるケースにおいて、委任状の原本還付を受けるときは、他の申請についても委任したことが明らかな内容とする必要がある。
- (注2) 代理人の住所ならびに氏名または名称を記載する。
- (注3) 登記所に提供する登記原因証明情報の作成日およびその名称を記載する。
- (注4) 登記識別情報の暗号化（電子申請においてオンラインで登記識別情報を提供すること）には特別の授権が必要であるため、このように記載する。
- (注5) これらの事項には特別の授権を必要としないが、委任事項を明確にするため、このように記載する。
- (注6) 登記申請の取下げ・却下・過誤納付に伴う還付金の代理受領については特別の授権が必要であるため、このように記載する。

V-2-1 登記用委任状（登記権利者用／登記事項証明書を登記原因証明書として提供する場合）（注1）

委 任 状

平成 年 月 日

住 所 東京都〇区〇町一丁目2番3号

登記権利者 株式会社甲野銀行

代表取締役 甲野太郎 ㊞

私は、_____（注2）を代理人と定め、下記の事項に関する一切の権限を委任します。

記

- 次の要項による登記申請に関すること
 - 登記の目的：根抵当権変更（会社分割による債務者の変更）
 - 変更する登記：平成〇年〇月〇日東京法務局〇出張所受付第〇号
 - 物件：後記物件の表示記載のとおり
- 上記申請の登記完了証の受領に関すること（注4）
- 上記申請に関する資格証明情報その他の添付情報の原本還付手続に関すること（注4）
- 上記申請の登録免許税還付金の代理受領に関すること（注5）

物件の表示（注6）

所 在 東京都〇区〇町一丁目

地 番 1番1

地 目 宅地

地 積 〇〇〇.〇〇㎡

所 在 東京都〇区〇町一丁目1番地1

家屋番号 1番1

種 類 居宅

構 造 木造セメントかわらぶき平家建
床 面 積 〇〇.〇〇㎡

以 上

- (注1) 登記事項証明書を登記原因証明書情報として提供する場合に登記権利者が作成する委任状の書式である。管轄登記所が複数となるケースにおいて、委任状の原本還付を受けるときは、他の申請についても委任したことが明らかな内容とする必要がある。
- (注2) 代理人の住所ならびに氏名または名称を記載する。
- (注3) 登記事項証明書を登記原因証明書として提供する場合、委任する登記手続を明確にするために、このように記載する。
- (注4) これらの事項には特別の授権を必要としないが、委任事項を明確にするため、このように記載する。
- (注5) 登記申請の取下げ・却下・過誤納付に伴う還付金の代理受領については特別の授権が必要であるため、このように記載する。
- (注6) 土地については所在・地番、建物については所在・家屋番号を記載することでも足りる。

V-2-2 登記用委任状（登記権利者用／IVを登記原因証明情報として提供する場合）（注1）

委 任 状

平成 年 月 日

住 所 東京都〇区〇町一丁目2番3号

登記権利者 株式会社甲野銀行

代表取締役 甲野太郎 ㊞

私は、_____（注2）を代理人と定め、下記の事項に関する一切の権限を委任します。

記

- 次の要項による登記申請に関すること
 - 登記原因証明情報：平成〇年〇月〇日付け登記原因証明情報（根抵当権変更）（注3）
 - 登記の目的：根抵当権変更
- 上記申請の登記完了証の受領に関すること（注4）
- 上記申請に関する資格証明情報その他の添付情報の原本還付手続に関すること（注4）
- 上記申請の登録免許税還付金の代理受領に関すること（注5）

以 上

- (注1) IV登記原因証明書情報を提供する場合に登記権利者が作成する委任状の書式である。管轄登記所が複数となるケースにおいて、委任状の原本還付を受けるときは、他の申請についても委任したことが明らかな内容とする必要がある。
- (注2) 代理人の住所ならびに氏名または名称を記載する。
- (注3) 登記所に提供する登記原因証明情報の作成日およびその名称を記載する。
- (注4) これらの事項には特別の授権を必要としないが、委任事項を明確にするため、このように

記載する。

(注5) 登記申請の取下げ・却下・過誤納付に伴う還付金の代理受領については特別の授権が必要であるため、このように記載する。